



皆様、いつも市精連研修にご協力いただき、誠にありがとうございます。

皆様の中で、記録を書きながら「何を書けばいいのか」「ポイントは何か」「記録に何を求められているのか」など迷ったり、困ったりすることはないでしょうか。実際に今、福祉において「記録」が重要視されるようになっていきます。

今回、支援に必要な「福祉における記録」について田園調布学園大学 村井祐一先生の講義をいただき、記録に関する基礎的知識を一緒に学びたいと思います。

今年度、記録の研修は基礎編と応用編の2部構成になっております。基礎、応用両方を受講されるのがおすすめですが、基礎編、応用編いずれかの参加でも大丈夫です。

皆様のご参加をお待ちしております。

講師：村井 祐一 氏（田園調布学園大学 教授）

【講師紹介】村井先生は、社会福祉教育に長く携わっていらっしゃいます。それだけではなく、年間100日ほどを実際の地域の場で活動され、「現場第一主義」を大切にされておられます。さらに市精連では企画委員として、現在の社会福祉の現状や研修へのアドバイスなど、多くの場面でご指導いただいております。

日時：令和5年8月7日（月）18：00～20：00

対象：市精連会員事業所

参加費：会員／無料

申し込み方法：kenshu@yokohama-shiseiren.jp までメールにてお申込みください。

件名に『8月7日記録研修（基礎編）申し込み』とご入力をお願いいたします。

① 事業所名②参加者名③電話番号④メールアドレス を必ずご明記ください。

お申込み後、2日前までに申し込みいただいたメールアドレスに、オンライン視聴に必要なURL・パスコード等をお送りいたします。終了後のアンケートにもご協力下さい。

申し込み期限：令和5年7月31日（月）

＜お問い合わせ＞：市精連事務局 045-263-8100

＜第2部 応用編 日程のお知らせ＞ 9月26日（火）横浜SSJ会議室にて行います。